

部活動の新しいカタチへ

学校から地域へ。生徒たちの「やってみたい」を未来へ。

少子化が進む中、これまでと同じように学校だけで部活動を支え続けることが難しくなっています。鴻巣市では、生徒たちが自分の興味や関心に合わせて、スポーツや文化芸術活動に継続して取り組める環境をつくるため、学校と地域が連携した「部活動の地域展開」を進めています。

問合せ 学校支援課（内線3314）



地域展開とは？

学校部活動を、学校だけではなく地域全体で支える活動へ段階的に展開していく取組です。



なぜ地域展開を進めるの？

生徒たちが、これからも好きなことに挑戦し、楽しみながら成長できる機会を広げるためです。

生徒数の減少

学校単独では、種目や活動を維持することが難しくなっています。

多様なニーズ

学校の枠を超え、やってみたい活動を選ぶ環境が求められています。

専門的な指導が受けられる

地域の指導者から、質の高い指導を受ける機会が広がります。

令和7年度実証事業の取組



令和7年度の実証事業は、バスケットボールとサッカーを実施しました。ここでは、先行モデルとして取り組むバスケットボールについて紹介します。

約200人
参加した生徒

3エリア
市内各中学校を分けて実施

年間14回程度
月1～2回程度の活動

実証事業で見えてきたこと

- 他校の生徒と練習することで、技術・経験の向上
- 専門的な指導を受ける機会の確保
- 学校を越えた交流と、意欲の向上

バスケットボールを鴻巣市の先行モデルに

これまでの実績と参加基盤を活かし、令和8年度から平日を含む地域クラブ活動へ段階的に拡大しています。

これから、 どう変わる？

学校部活動と
地域クラブ活動を
併存させながら、準備ができた
種目から段階的に地域展開を進めます。
種目や活動状況に応じて、進め方は異なります。

令和
8・9年度

学校部活動と
地域クラブ活動が併存

令和
10・11年度

地域クラブ活動を
段階的に拡大

令和
12年度

平日も含めた
地域クラブ活動へ

予定

バスケットボールの場合

例えば
こんなイメージ

バスケットボールでは、令和8年10月から
平日の地域クラブ活動もスタートしています

月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	日 SUN
						
休養日	地域 クラブ活動	休養日	学校 部活動	休養日	地域 クラブ活動	休養日



「認定地域クラブ」も広がっています

令和8年8月現在、4つの地域クラブを認定しています



鴻巣Stella
バレーボールクラブ
(女子バレー)



鴻巣サリーレSV
(男子バレー)



鴻巣少年剣道会
(剣道)



鴻巣ブレス
(男女バスケ)

よくあるご質問

Q 学校の部活動は、
すぐになくなるの？

A しばらくは部活動と地域クラブ
活動を併存させながら、段階
的に地域に展開する予定です。

Q 地域クラブでは
誰が指導するの？

A 専門的な知識・経験を持つ地
域の指導者が指導します。

Q スポーツだけが
対象になるの？

A スポーツだけではなく、文化
芸術活動についても地域展
開を進めます。



地域指導者の声

鴻巣ブレス 海老名 寛 さん (JBA公認 C級コーチ)

地域と学校が協力し、子どもたちの活動の場が広がるよう、地域展開
を進めていきます。部活動の地域展開が、新しい仲間や活動との出会いにつ
ながり、生徒たちの可能性を広げるきっかけになればと思います。